



好学愛知
自律敬愛
質実剛健

鶴丸イ言

第 196 号 R7.7.7
鹿児島県立鶴丸高等学校

〒890-8502 鹿児島市薬師2丁目1番1号

TEL 099-251-7387 FAX 099-255-3433

本校ホームページ:



かけがえのない存在

国語科 山内 直子

本を読むことがたまらなく好きだ。その楽しみを教えてくれたのは母だ。今は亡き母が私に遺してくれた一番の財産だと思っている。本をあれほど愛した人の娘に生まれて私は幸運だったと思う。「本は心の教科書だから」。そう言って本だけは惜しみなく与えてくれた。私が中学生の頃、赤川次郎という作家が大流行していた。彼の作品は次々と映画化され大ヒットし、主演女優を一躍スターダムに押し上げた。私も赤川次郎に熱狂し、実家の本棚には今でも彼の著作が二百冊以上残っている。そんな私に母が「文学作品も読んでみたら」とさりげなく勧めてくれた。手始めに自宅にあった世界文学全集の第一巻、スタンダールの『赤と黒』を読んだ。驚いた。これは衝撃作であった。文体は難しく、最初は読み解くのに時間がかかり、慣れない外国人のやりとりで辟易したが、途中から読む手を止められなくなった。主人公のジュリアン・ソレルは善人とも悪人とも言えるのだが、私の夢にまで出てきた。彼はフランス人だが流暢な日本語で私に囁きかけてくる。そこから「文学」の沼にはまりこんでいった。私の人生の一冊、スタインベックの『怒りの葡萄』を読んだのも高一の時だ。あれから多くの本を読んだが、依然、第一位に鎮座している。インターネットもなかった時代。主人公一家が幌馬車で目指すカリフォルニアへの道程を社会科の地図帳で確認する。彼らと一緒に旅する気持ちで、ルートに赤い線を引いていった。「この滝のことだ!」「この町のことだ!」と見つける度に大興奮し、彼らが食べる豆のスープや塩漬けの豚を食したような気になって、砂地で毛布にくるまって

眠る自分を想像した。私がこの馬車に乗り込むならと真剣に考え、荷物を厳選し、ノートに書き出してまとめた。朝まで読み続け、寝ないで学校に行ったこともある。『怒りの葡萄』はもちろん名作なのだが、第一位を守り抜いているのはあの頃の熱狂的な読書体験が忘れられないからなのだろう。

人生を歩む過程で多くの人と出会い、たくさんの経験を重ね、私の心をあらゆる感情が揺さぶっていた。語彙も知識も増え、難しい文学作品もスイスイ読めるようになったというのに、もうかつてのような熱量で本を読めなくなっている。感動はするし、時には涙も流す。でも、もうあの頃の「純粋な文学少女」には戻れない。高校生の皆さんに声を大にして言いたいのは、「早く読んだ方がいい」ということだ。心に贅肉がまとわりついて感受性が枯渇していく前に。本は多くの刺激と感動と夢と希望をもたらしてくれる。本の中でならどこへでも行けるし、誰にでもなれる。最高の読書体験をしたいなら今だ。

私には人生において本当に辛くてどうしようもなかった時期がある。もし母がいてくれたならきつと励まし慰めてくれただろう。でももう母は他界していた。誰かにずっとそばにいてもらいたくても、眠れない夜に朝まで話を聞いてもらいたくても、そんなことに四六時中、付き合える人などなかなかない。みんな自分の人生をそれぞれが生きているのだから。ぼろぼろに泣いている私に寄り添ってずっと手を握り続けてくれたのは本だった。本は私の悩みを全部飲み込み、忘れさせてくれた。考えてもどうにもならないことなら考えなくてもいいと安心させてくれた。私に浴びるほど本を読ませてくれたのは、こうなることが母にはわかっていたからなのか。自分の亡き後、娘のそばにずっと寄り添い続けてくれるかけがえのない存在を

遺していったくれたのか。本という相棒と手を繋ぎ、乗り越えられたからこそ、今私はちゃんと生きている。

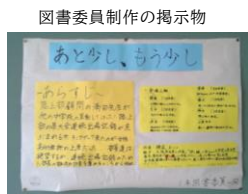
鶴丸高校に赴任してから本は読んでいない。しかし国語教師の私はいつ「この本は実力考査の素材文に使えないだろうか」「複数の人物の心情が七く八ページの中で上手いこと描かれていないだろうか」と、邪念にまみれて(仕事として)活字を目で追う癖に取りつかれてしまっている。こんな状態のまま

でいいはずがない。かけがえのない存在をこの手に取り戻さなければ。文章も終わりに近づいた。このあと悠学館に行こう。本の山がすぐそこにあるというのは素晴らしいことだと思う。そして「素材文など使えな

くたっていい」、今の私が本当に読みたい本を見つけてくるのだ。それでは皆さん、いつか悠学館で会いましょう。あなたの大好きな一冊について、今度はあなたの話を聞かせてください。

1年生集団読書

6月16日(月)、1年生にとって初めての集団読書が実施されました。先月の2・3年生の集団読書の進め方を見学した各学級のLHR委員を中心に、読んだ課題図書について議論し合いました。



各学級で熱い議論が交わされました



7月の行事予定

月	日	曜	行事等	校時	時間割変更等	学食
7	1	火	SL(B)			○
7	2	水	夏季修学講座 SHR 8:00~ 8:05 1時限 8:15~ 9:05(50分) 2時限 9:15~10:05(50分) 清掃 10:10~10:20(10分) 3時限 10:25~11:15(50分) 4時限 11:25~12:15(50分) 昼食 12:15~13:00(45分) 5時限 13:00~13:50(50分) 6時限 14:00~14:50(50分)			○
7	3	木	図書引継会 SL(C)			○
7	4	金	第1回実用英語検定(二次)			○
7	5	土				×
7	6	日				×
7	7	月	1年進路講演会(14:40~16:25 文化館) 全校朝会(三孝由読開始)		1時限 9:00~9:45(45分)	○
7	8	火	3年医学部志望者講演会(16:30~18:00 化学講義室) SL(A) SC東校(保良生13:30~17:30)		2時限 9:45~10:30(45分)	○
7	9	水	学校安全の日			○
7	10	木	クラスマッチ(午後) SC東校(大島生13:30~16:30)		4時限 10:30~11:15(45分)	○
7	11	金	クラスマッチ(終日) 図書引継会			○
7	12	土				×
7	13	日				×
7	14	月	学年朝会(金) 2年進路講演会(14:40~16:25 文化館)		1時限 9:00~9:45(45分)	○
7	15	火	中掃除 SL(B)		午後 10分授業	○
7	16	水				○
7	17	木	クラスマッチ予備日			○
7	18	金	図書引継会 クラスマッチ予備日 SL(C)			○
7	19	土	代ゼミ東大ブレ 代ゼミ京大ブレ			×
7	20	日	代ゼミ東大ブレ 代ゼミ京大ブレ 北予備九大ブレ(北予備鹿児島校)			×
7	21	月	海の日			×
7	22	火	夏季修学講座(1,2年~7/30 3年~8/1) 救済救済法講習会(15:10~16:40 文化館2階)			○
7	23	水	夏季修学講座			○
7	24	木	夏季修学講座 SC東校(大島生13:30~16:30)			○
7	25	金	夏季修学講座 1年60巻セミナー(10:00~11:50)			○
7	26	土	全統マーク(3年)			×
7	27	日	全統マーク(3年)			×
7	28	月	夏季修学講座 SC東校(保良生13:30~17:30)			×
7	29	火	夏季修学講座			×
7	30	水	夏季修学講座終了(1・2年)			×
7	31	木	中学校一日体験入学(午後) 夏季修学講座(3年・午前)			×

↑発行時の予定です。変更に注意してください。

前期生徒会執行部

- ・生徒会長 三宅杏葉(27R)
- ・副会長 井手萌々子(26R)
- ・総務局 児玉友那(26R)
- ・文化局長 松木美祐(12R)
- ・文化副局長 河野真彩(14R)
- ・文化局 黒木芽生(15R)
- ・文化局長 神野柚葉(21R)
- ・文化副局長 小田彩愛(26R)
- ・文化局 揚野望咲(24R)
- ・文化局長 三重駿(13R)
- ・文化副局長 宮路仁香(14R)
- ・文化局 川路綾乃(25R)
- ・文化局長 谷口兼一(26R)
- ・文化副局長 大谷航平(28R)
- ・文化局 藤村理紗(28R)
- ・文化局長 水清田和寿(14R)
- ・文化副局長 山口依芭(18R)
- ・文化局 内大久保文音(26R)
- ・文化局長 原田昂(25R)
- ・文化副局長 古家夢菜(21R)
- ・文化局 岡本悠真(11R)
- ・文化局長 上野舞子(14R)
- ・文化副局長 米倉優和(27R)
- ・文化局 森田希菜(22R)
- ・文化局長 池田悠希(11R)
- ・文化副局長 坂口漣(12R)
- ・文化局 神宮司紗矢(14R)

★生徒全員で力を合わせて
鶴丸高校を発展させましょう★

九州大会、全国大会出場おめでとう

- 第9回全九州高等学校総合文化祭(沖縄県) 書道部門 新田真子(31R)
- 第50回全国高等学校総合文化祭(香川県) 文芸部門 田中音羽(31R)
- 小倉百人一首かるた部門 小田彩愛(26R)・山口賢人(32R) 下入佐菜那・中條真友子・保岡宏太郎(33R)
- 令和7年度全九州高等学校体育大会 陸上(熊本県) 前田駿斗(34R)・松元亮太郎(37R) 空手道(宮崎県) 中尾日向子(37R)・馬渡美歩(28R)・神柱研太(38R)
- 第47回全国高等学校小倉百人一首かるた選手権大会(滋賀県) 下入佐菜那(33R)ほか7名
- 第69回全国高等学校登山競技大会(広島県) 鶴岡太輝(36R)・米永総一郎(35R) 上村俊春(33R)・永田悠人(31R)
- 第68回全九州高等学校登山競技大会(佐賀県) 上村俊春(33R)・川井田泰一(27R) 松迫瑞貴(26R)・原田昂(25R)
- 第73回全九州高等学校水泳競技大会(宮崎県) 上野蒼介(36R)・大樂巨太郎(38R) 西元望裕(26R)・山崎結仁(25R)
- 第27回紫灘旗全国高校遠的弓道大会(福岡県) 竹下純樹(31R)・福原弘大(23R) 新原結人(24R)・山本信(21R)
- 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト(東京都) 田代千香子(37R)
- 第52回全国高等学校少林寺拳法大会(広島県) 白坂翔太(26R)
- 令和7年度全国高等学校体育大会空手道競技大会(岡山県) 中尾日向子(37R)

☆壮行会対象者のみ掲載します。他にも多くの表彰がありました。

文武一道く表彰式・壮行会く

6月9日(月)、6月23日(月)に表彰式・壮行会が行われました。文化系部活動・体育系部活動ともに、多くの生徒が活躍しています。壮行会では、生徒のピアノの演奏にあわせ、本校応援歌「蒼天翔る」で激励しました。



6月12日(木)、俳優の迫田孝也さん、映画プロデューサーの和佐野健一さん(ともに平成8年3月卒47回生)によるキャリア教育講演会が実施されました。在学中の思い出から進路の話など、キャリア教育の一環として、共に支え、将来に向かって進むといったテーマでお話いただきました。第一線で活躍されている著名な先輩方の講演に、大きな刺激を受けたことと思います。みなさんの将来へ向けた積極的な挑戦への意欲が高まることを期待します。

お二人の母校訪問の様子は、後日テレビ放送があり、本校の生徒や職員も登場しました。

